

会 議 録

会議の名称	第43回 和泉市入札等監視委員会
開催日時	令和4年1月12日(水) 13時30分から14時30分まで
開催場所	和泉市役所3階 3B会議室
出席者	委員；弁護士、大学教授、警察OB 事務局：総務部長、(契約検査室)室長兼検査担当課長、契約担当課長、 総括主幹 計7名
会議の議題	1. 報告案件 (1) 入札・契約手続きの運用状況について ①電子入札の導入に伴う変更点について (2) 指名停止について (3) 再苦情処理の状況について 2. 審議案件 (1) 工事等の入札方法別抽出事案審議 和泉市入札等監視委員会の運営に関する事務取扱基準第2条第1号の工事等一覧表から、同基準第3条に基づき、発注方法別に、委員長に指名された委員が事前に抽出した事案について審議を行う。(審議対象期間：令和3年8月1日から令和3年11月30日までの工事等入札案件)
会議の要旨	事務局から、入札・契約手続きの運用状況として電子入札導入に関するスケジュールや業者対応方法、及び指名停止、再苦情処理の状況について報告、並びに工事等の入札方法別抽出事案について説明し、審議を行なった。
会議録の作成方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 要点記録
記録内容の確認方法	<input checked="" type="checkbox"/> 会議の議長の確認を得ている <input type="checkbox"/> 出席した構成員全員の確認を得ている <input type="checkbox"/> その他 ()
その他の必要事項(会議の公開・非公開、傍聴人数等)	会議非公開

審 議 内 容 （発言者、発言内容、審議経過、結論等）

1. 報告案件

(1) 入札・契約手続の運用状況について

① 電子入札の導入に伴う変更点について

委員長～電子入札システムの導入について説明願う。

事務局～前回（第4 2回）にも説明したが、電子入札導入の目的については、本市が発注する建設工事の入札において、競争性、透明性を高め、より公正な入札制度を確立するとともに、行政事務の効率化や入札参加者の利便性を高めるため、令和4年4月から「電子入札システム」を導入する。物品や契約検査室以外の部署が発注する業務委託等については、現在のところ導入は予定していない。

また、システム導入にあわせて、公募型指名競争入札を拡充すべく、格付下位等級に対して実施する入札方式を、指名競争入札から公募型指名競争入札に変更する。

委員～対象業者への説明は適切に行っているのか。

事務局～工事登録業者全者に個別FAX（受信確認）し、市ホームページにて随時情報提供を行っている。

今後の予定としては、1月下旬にシステム概要をホームページに掲載し、2月から3月にかけて「デモ入札」を複数回予定している。また、システム構築業者にてコールセンターを開設し、システム操作等に関する相談体制も整備している。

委員～4月1日以降、混乱なく切り替えられるか。

事務局～導入システムは、大阪府内16市が既に採用している。他市への聴き取り上では、特段の問題はなかったとのこと。本市に於いても事前周知やデモ入札等を経て開始するため、問題ないと考える。

(2) 指名停止について

- ・指名停止業者 大和ハウス工業株式会社
他団体発注の工事契約案件で建設業法違反があり、本市の指名停止要綱に該当したため、3か月間の停止措置を講じた。

(3) 再苦情処理の状況について

- ・苦情処理案件 該当無し

2. 審議案件

(1) 工事等の入札方法別抽出事案件審議

事務局～令和3年8月1日から令和3年11月30日まで（99件）の委員抽出案件（11件）について説明

・制限付一般競争入札案件（4件のうち、2件）

事務局～和泉市制限付一般競争入札実施要綱において、土木一式工事については、設計金額が1億5,000万円以上、建築一式工事・電気工事・管工事・造園工事及び舗装工事については、設計金額が9,000万円以上の工事が対象工事となる。

① 和泉市新庁舎整備附帯工事

委員～和泉市の発注は分離・分割発注ということだが、今回は駐車場整備や外構工事などを1案件としていることについて説明を願う。

事務局～和泉市中小企業振興条例の趣旨に則り、専門性のある中小企業者の受注機会の増大や育成の観点から可能な範囲で分離・分割発注に努めている。

本件については、既に庁舎整備工事が施工されている中で、限られた施工範囲に、元請事業者が多数混在することによる施工管理の複雑化を避けることや、来庁者を含めた人的安全面の観点から分割発注は適切ではないと判断したもの。（和泉市の発注する建設工事の分離・分割発注の取扱要領第4条）

委員～辞退が多いが、辞退の理由は。

事務局～制限付一般競争の場合、入札参加申請後に設計図書の配布や設計金額、最低制限価格などの公表を行っているため、そこから入札日までの間に、工事内容や金額が合わない等の場合に辞退ということになる。辞退の主な理由は「積算が合わない」であった。

委員～設計金額は適正か。

事務局～設計金額は、国及び大阪府の基準に基づいて算出しているため適正である。

委員長～制限付一般競争入札の抽出案件は適正に執行されたと認める。

② 和泉市防災広場予定用地土壌汚染対策工事

委員～市外業者の参加がないことについて説明を願う。

事務局～本件の工事種別は「土木一式工事」であり、他の工事種別に比べ市内・準市内業者の登録が多い工種である。入札参加資格要件を満たす市内・準市内業者が29者あることから、市内・準市内業者のみでも競争原理が働くと考え、地域要件を設定し、市内及び準市内事業者のみを対象としたもの。

なお、地域要件については、地方自治法施行令第167条の5の2に規定されるとともに、全国知事会の指針や公正取引委員会の報告書において、一定数以上の事業者の入札参加が期待できる場合に限ること、地域要件を設定する際の応札可能者は20～30者以上を原則とすることなどが示されている。

委員長～制限付一般競争入札の抽出案件は適正に執行されたと認める。

・公募型指名競争入札案件（39件のうち、4件）

事務局～公募型指名競争入札の参加要件は、和泉市公募型指名競争入札実施要綱に基づき、工事案件に応じた工種・格付け等級と技術者を配置できることと規定している。

- ③ 納花黒石線道路整備工事
- ④ 信太5号線道路改修工事（R3-4）
- ⑤ 和泉市立いずみ霊園・北部コミュニティセンター直流電源設備改修工事
- ⑥ 貝吹山古墳ブロック塀撤去及び改修工事

委員～③について、入札を中止しているが、理由は。

事務局～設計金額の誤りにより中止した。

委員～それは、どのようにして判明したのか。

事務局～業者からの質疑により判明した。工事担当課には確認体制の強化を伝えた。

委員～⑥について、3年程前にあった大阪北部地震に関連するものか。

事務局～指摘の大阪府北部地震によるブロック塀改修工事については、計画改修を実施し、危険個所や建築基準不適合の案件は改修済み。本件は老朽化によるものであり、大阪府北部地震に関連するものではない。

委員長～公募型指名競争入札の抽出案件は適正に執行されたと認める。

・指名競争入札案件（43件のうち、4件）

事務局～指名競争入札の業者選定方法は、和泉市建設工事指名業者選定要綱に基づき、設計金額に応じた格付け業者及び業者数を指名している。指名する業者は（和泉市建設工事指名競争入札実施要綱）に基づき、公平性・透明性を確保し、選定している。

- ⑦ 幸特定空家等除却工事
- ⑧ 和泉市立北部総合福祉会館屋上防水改修工事
- ⑨ 松尾川左岸補修工事（R3-1）
- ⑩ 市立信太中学校消防設備改修工事

委員～⑦について、14者指名、10者が事前辞退である。指名方法はどうか。

事務局～「解体を主とする工事の発注に関する対応マニュアル」で定めており、本件は（第1希望業種が）土木C等級または建築B等級の業者で、かつ「解体工事業」の許可と経審点を有する全業者である。

委員～⑦について、特定空家の基準はあるのか。

事務局～空家等対策の推進に関する特別措置法に基づき、和泉市特定空家等対策実施要綱を制定している。判断基準は、そのまま放置すれば倒壊等著しく保安上危険となるおそれのある状態を項目別に評価している。

委員長～指名競争入札の抽出案件は適正に執行されたと認める。

・ 随意契約案件（13件のうち、1件）

⑪ 北池田小学校給食調理室ボイラー機器緊急改修工事

委員～別の学校で同様の緊急工事があるが、工事期間が違うのは何故か。

事務局～ボイラーの規模、付随する改修内容、学校の受け入れ状況等による。

委員～入札執行しない理由は。

事務局～緊急改修が必要となったボイラー機器は、食器や調理器具などの熱湯消毒等に使用しており、給食調理に係る衛生管理上で重要な設備であることから、和泉市緊急工事等事務処理要領第2条の規定に基づき、緊急対応が必要な案件として発注した。

委員～緊急工事の場合、業者の選定方法に定めはあるか。

事務局～和泉市緊急工事等事務処理要領第5条に規定している。現場付近に事務所を有し、改修に必要な工事資格（管工事）のある業者を選定している。

委員～契約の妥当性はどうか。

事務局～発注にあたっては積算基準に基づき設計を行っており、設計金額内で契約締結されていることから、契約方式を問わず適正金額で契約されていると考える。

委員長～随意契約の抽出案件は適正に執行されたと認める。

以上